

平成 23 年度「市民公益活動支援補助金」に係る審査結果

1. 菜園クラブ

事業名称	喜びを届ける訪問ソバ打ち
事業概要 (事業計画より抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月 1 回の蕎麦打ち講習会の実施 ・ 年 2 回の地産地消料理講習会の実施 ・ 福祉施設等への出張蕎麦打ち試食会の実施 ・ 高野街道まつりへの出展による蕎麦打ち実演と販売 ・ 年 2～3 回の家庭菜園講座の開催による啓蒙と普及 ・ 大阪府農と緑の総合事務所等からの講師指導
申請コース	自主事業支援（活動 1 年以上 / 補助 2 分の 1 / 限度 30 万円）
補助金申請額	191,000 円（事業総額 383,035 円）
平均審査点	36.25 点（合計 50 点満点）
審査コメント	<p>地産地消の推進や休耕田の有効利用等のために、「蕎麦」の栽培を行い、地元産の野菜も使いながら、福祉施設等の入所者の方に「出張蕎麦打ち」を提供する取り組みなどは、市民のニーズにマッチした非常に公益性のある事業だと評価します。</p> <p>また、単なる会員相互の技術向上に留まらず、蕎麦打ちスタッフのユニホームを揃えることが、団体の発展的な自立性や継続性を育むと考えられ、昨年につき 2 回目の申し込みとなる今回の事業についても、支援する意義が深いと思います。</p> <p>但し、蕎麦そのものの普及啓発ではなく、地産地消の推進や地域農業活性化といった本来の趣旨や目的を忘れずに、市民公益活動団体として、歴史やストーリーのある取り組みを積み重ねてもらいたいと期待します。</p>
補助金査定額	191,000 円

平成 23 年度「市民公益活動支援補助金」に係る審査結果

2. はぐくらぶ

事業名称	親子で体験活動をとおして、家族・地域のふれあい支援
事業概要 (事業計画より抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・親子アロマ体験、簡単エッセンスづくり(7月) ・エコバックづくり、自分だけのバック作成(8月) ・子どもの金銭教育、講師による講演会(10月) ・親子クッキング、親子で協力して調理(11月)
申請コース	初動支援(活動3年以内/補助4分の3/限度10万円)
補助金申請額	99,000円(事業総額132,000円)
平均審査点	37.00点(合計50点満点)
審査コメント	<p>設立1年目の手探りの中で、団体運営に懸命に努力された姿勢にエールを送るとともに、地域において、若い世代の担い手不足がいわれる中で、地域を越えて子育て中の親子が交流できる活動は、非常に興味深いものであり高く評価できます。</p> <p>一方で、イベントへの参加人員の増加に、積極的な取り組みが必要ではないかと思えます。例えば、団体を紹介するパンフレットの作成や、インターネットを活用した手法などにより、広く参加者を獲得するよう計画的に情報発信してください。</p> <p>また、会員が20名とはいえ、役員4名だけで運営しているのは、将来にわたる持続的な団体運営は困難であると思われまますので、速やかに発展的な組織づくりに着手してください。</p> <p>これから先、この活動がどのように成長を遂げるのか楽しみでもあります。家族や地域の絆を深める新たな市民公益活動のモデルとなるよう、大きく成長してほしいと切に願います。</p>
補助金査定額	99,000円

平成 23 年度「市民公益活動支援補助金」に係る審査結果

3 . 朗読サークルみち

事業名称	老人施設と子供たちへの朗読事業
事業概要 (事業計画より抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朗読 (民話や昔話、絵本、紙芝居など) ・ 音楽 (ヘルマンハーブ、ウクレレ、フルートなど) ・ メロディに合せた歌唱や手遊びなど
申請コース	初動支援 (活動 3 年以内 / 補助 4 分の 3 / 限度 10 万円)
補助金申請額	100,000 円 (事業総額 178,000 円)
平均審査点	39.25 点 (合計 50 点満点)
審査コメント	<p>立ち上げたばかりの団体にも関わらず、質の高い演奏と、聴く人に感動を与える取り組みに、まずは敬意を表します。</p> <p>一方で、今後の発展には、活動費の確保が課題となると考えられます。そこで、演奏者等のプレイヤー以外で、団体のプロデュースやマネージメントを担う人材の確保を検討してはどうかと提案します。</p> <p>また、いずれは大きなホールで集客する取り組みも目標としてほしいものですが、現段階においては、ホール等に観客を集めるより、福祉施設など、すでに人が集まっているところへ自ら出向いて演奏する手法で継続されることをお勧めします。</p> <p>但し、購入を計画しているアンプ機材は、どちらかといえば安価なタイプのものであり、高齢者が聞き取りにくいなど、あまり音楽を聞かせる音響機器ではないように感じるため、全体の予算を考慮しつつも、機器の選定に再度の工夫と検討が必要と思われます。</p>
補助金査定額	100,000 円

平成 23 年度「市民公益活動支援補助金」に係る審査結果

4. 天見花クラブ

事業名称	天見の玄関口から花いっぱい
事業概要 (事業計画より抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅構内の水道管を分岐して網目のフェンス近くまで延長し、駅構内に入らずに外から直接蛇口にホースをつなげることができる水道設備をつくる。 ・ 天見花クラブの取り組みなどを広報する看板を設置する。
申請コース	初動支援 (活動 3 年以内 / 補助 4 分の 3 / 限度 10 万円)
補助金申請額	56,000 円 (事業総額 75,000 円)
平均審査点	33.00 点 (合計 50 点満点)
審査コメント	<p>天見駅周辺だけではなく、天見地域の全体に広がって、岩湧山などに向かう沿道や田畑が花でいっぱいになり、地域の観光資源として、花を目当てにハイキングを楽しむお客様がたくさん天見に訪れてくれるよう、継続的な活動を期待します。</p> <p>そこで、将来にわたる団体の自立性や持続性を担保していくため、安定的な活動経費の確保に新たな工夫がほしいと思います。例えば、目玉となる特殊な花や、希少性がある花を育てる取り組みなどを提言します。</p> <p>また、これまで団体の予算や会計がなく、組織運営や手続きに不慣れな面もあるでしょうが、今回の事業に係る臨時会費の徴収をはじめ、事業会計の透明性を図るよう努力を求めます。</p> <p>なお、今回の対象となる土地および散水栓の所有者である南海電鉄株式会社とは綿密に調整を行い、事前に工事の許可を得ることを推薦の条件とします。</p>
補助金査定額	56,000 円